



雪との闘い本番

2月、積雪はすでに50センチを超え、雪との闘いも本格的になってきました。これからは一段と降雪量と寒さが増します。除雪や火災予防、水道の凍結などに市民のご協力をお願いします。



除雪車が通れません 路上駐車はヤメテ

市では、市民の足を確保するため、八十台の除雪車で市道や私道約四百キロメートルを全力をあげて作業をしています。

除雪車は、広域消防署の観測で十五センチの積雪になったときに自動していますが、除雪をスムーズに行うためには何よりもご家庭や地域ぐるみの協力が重要です。皆さんのご協力をお願いします。
▼道路には駐車しないでください
除雪作業で、いま一番困っていることは路上駐車で。路上駐車されているとその車の部分が除雪



雪下ろしは 早めに

昨年の冬、県内では、雪により小学校体育館やアーケードの倒壊事故などがあり多くの被害が出ました。

積雪は、建物構造や雪質にも異なりますが七十センチを超えると危険です。早めに雪下ろしをするようにしてください。

▼屋根面全体の積雪荷重が均一となるようにしましょう。

▼屋根の雪が風や日照の関係で場所によって積雪量が不均等になったときは特に危険です。屋根全体の荷重が均一になるように雪下ろしをしてください。

▼屋根から滑り落ちる雪に注意してください。

▼雪下ろしをする人は、命綱や滑り止めをして安全確保してください。

▼電線や電話線に注意して雪下ろしをしてください。



火災が 多発

今年に入ってからすでに五件の

火災(一月二十三日現在)が発生しており、非常にハイペースとなっています。火の元には十分注意するとともに、万一のときの避難計画をご家族みんなで話し合いましょう。

▼避難口(非常口)は常に除雪をしましょう

▼落雪や雪下ろしで煙突が破損し

ていないかを確かめてください
▼消火栓や防火水槽の付近には雪を捨てないでください。また駐車もやめてください
▼石油ストーブは点火したままでの持ち運びや給油は絶対やめてください。



ごみは 収集日当日に

ごみは、収集日の当日午前八時三十分ごろに出してください。

ごみを前日から出されると、降雪でごみが見えなくなり、ごみ収集や除雪作業に影響を及ぼします



凍り止めは 確実に

今年に入ってから厳しい寒さが続き水道が凍って出ないという事故が多発しています。これから一段と寒さが増します。水道の凍結防止対策をしっかりしてください。

凍結防止は

凍結の多いのは蛇口部分。夜はタオルや毛布でくるみ保温してください。また凍り止めはしっかりと操作してください。

凍ってしまったときは

蛇口部分にタオルなどを巻きつけて、ぬるま湯(熱湯は厳禁)を少しずつかけてください。なお蛇口は無理に回さないでください。

これでも直らないときや破裂したときには、直ちに凍り止めを閉め、市の水道工事指定店に連絡してください。

市長の 対話ノート

アメッコ市



No.103

四百年の伝統を誇る雪国の風物詩「アメッコ市」がやってきました。「無病息災」「五穀豊穡」「家内安全」「商売繁盛」それぞれ、思い思いの願望が果されますように、甘いアメッコに願いを託すことは、伝統だけでなく、ロマンチックでもあります。良いことは一人じめするだけでなく多くの人々に分ち与えなければなりません。「アメッコ市」を広く宣伝し、たくさんのお客さんを迎える意義はここにあります。

この伝統行事に加えて、克雪事業を併せもたせようといういろいろ創意工夫を重ねてきました。北国は雪という暗いイメージ、ハンデを持っており、どうすることもできないかと思っているとすれば、とんでもないことです。雪を有効に活用していることを事実をもって証明し、そのことを自ら体験し多くの人々に見ていただく、そう考えて第二回秋田県「雪まつり」を招へいして同時開催し、花をそえようとしました。市民の皆さんから、見るだけの参加だけでなく、諸々の行事に積極的にご参加をいただき、全国に誇れる伝統行事「アメッコ市」に自信をもっていただき「ラブ大館」を全国に売り出して行くエネルギーとしましょう。

伊崎 健治